



## SusHi Tech Tokyo 2026 Pre-Event -Gathering Day-

### 宮坂副知事発言【プレスキット】



2月16日（月）、SusHi Tech Tokyo 2026 Pre-Event -Gathering Day-に宮坂副知事が登壇し、SusHi Tech Tokyo 2026の最新情報を発表しました。

また、SusHi Tech参加予定者が数多く集まり、本番に向けた抱負や参加の意義、当日実施予定のコンテンツなどについて発信するとともに、ネットワーキングを通じて交流を深め、スタートアップやエコシステムプレイヤーの新たなつながりが生まれました。

■登壇日：2026年2月16日（月）

■イベント名：SusHi Tech Tokyo 2026 Pre-Event -Gathering Day-

■会場：Tokyo Innovation Base（東京都千代田区丸の内3-8-3）

■内容

1 SusHi Tech Tokyo 2026 メイン・アナウンスメント

（1）宮坂副知事による最新情報発表

① SusHi Tech Tokyo 概要

② Focus on

③ イノベーションの担い手が集結

④ フィールドをまち全体に拡大

（2）SusHi Tech Tokyo 2026 参加予定者によるピッチ

2 コーポレートパートナーミーティング

3 アンバサダー・パートナーイベントミーティング

4 GLOBAL × SCALEUP TOKYO SU ecosystem：Global VC Insights & Startup Showcase

5 ネットワーキング

# 1 SusHi Tech Tokyo 2026 メイン・アナウンスメント

## (1) 宮坂副知事による最新情報発表

### ① SusHi Tech Tokyo 概要

■アジア最大のイノベーションカンファレンス



- 本日は、4月に開催する SusHi Tech Tokyo 2026 の主要コンテンツをご紹介します。
- SusHi Tech Tokyo は今回で4回目になり、アジア最大のイノベーションカンファレンスに成長しました。
- 最大の特徴は、「サステナブルな都市をハイテクノロジーで実現する」というコンセプトにあります。



- 世界中からスタートアップ、大企業、投資家、都市のリーダーが集まり、未来の社会を議論する場が SusHi Tech です。

## ■ Global Innovation Strategy 2.0



- 東京都が昨年 11 月に公表した「Global Innovation Strategy 2.0」では、スタートアップや成長を志向するスケールアップ企業を全力で応援することを掲げています。



- 戦略で都は、国や、大企業、アカデミアとも連携し、成長有望な産業領域に集中的な支援と資金供給を行うこととしています。

## ② Focus on

### ■ 4つの領域に“Focus on”



- 今年の SusHi Tech では、AI、Robotics、Resilience、Entertainment の 4 つの領域にフォーカスします。

## ■AI & Robotics



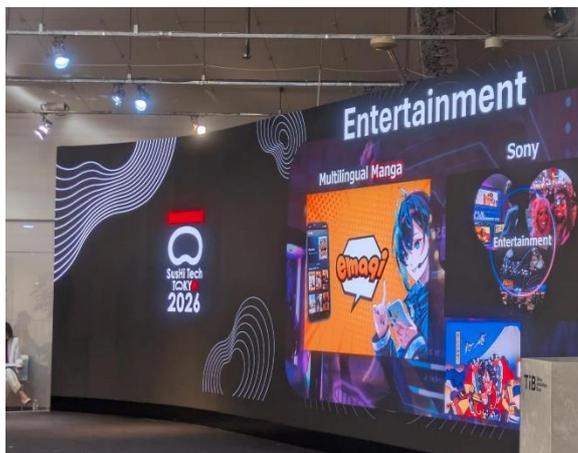
- 飛躍的に進化している AI。あらゆる物事が AI によって自動化され、実社会に導入されています。
- また、それを支えるのが Robotics です。AI と Robotics を組み合わせた技術が、人々の暮らしをどう変えていくのか議論を深めます。
- セッションには、NVIDIA のハワード Vice President などが登壇するとともに、最先端のロボット技術も展示します。

## ■Resilience



- 都市で生きる人々の暮らしに欠かせないのが安全・安心です。
- 世界では自然災害や紛争などが人々の生活を脅かしています。それを強く、しなやかに乗り越えていく Resilience こそが大事です。
- 災害に対する新たなソリューションのほか、クライメートテックについても、世界最先端の視点で日本の可能性を占います。

## ■Entertainment



- 豊かな生活に欠かせないのが Entertainment です。
- アニメ・漫画など、日本が誇るコンテンツ産業を、世界の人々と一緒にどうやって発展させていくか、議論します。
- 漫画の多言語翻訳のスタートアップのほか、世界に多数のコンテンツを届ける大企業も参加します。江戸の時代から発展し続ける歌舞伎のプログラムもご用意します。

## ③ イノベーションの担い手が集結

### ■SusHi Tech Global



- SusHi Tech は、ビジネスの場としてもさらに発展を遂げます。
- シード、アーリーに加えて、世界に打って出るグロース期のスタートアップも参加します。東京都が新たに開始した、官民で協力して集中的な支援を行う「SusHi Tech Global Startups」です。

## ■大企業によるオープンイノベーション



- より大きなイノベーションを起こすには、スタートアップと大企業との協業が重要です。
- 東京には世界トップレベルの大企業が集積しており、SusHi Tech で、オープンイノベーションの取組を発信します。その中心は、本日も集まりのパートナーの皆様です。
- 200 社がメンバーシップとなる、領域特化のイノベーション・クラスターのプロジェクト“TIB CATAPULT”も参加します。

## ■シティリーダーが集結



- SusHi Tech には世界中の人々が集まります。
- 前回は 100 か国から参加しましたが、今回は、出展してくれるシティパートナーだけでなく、世界の主要都市の首長が東京発の国際ネットワーク「G-NETS」で集まります。
- G-NETS での議論を通じて、多都市間連携の取組が大きく拡がり、イノベーションのリーダーと都市のリーダーが一堂に会する唯一無二の場になるのです。

#### ④ フィールドをまち全体に拡大

##### ■パートナーイベント



- 最後に何よりも、当日来てくれた方々には、未来を感じながら東京を楽しんでほしい。この時期、ビッグサイトの外でも新しいコンテンツをご用意します。
- TIBのちょうど真上、KK線というハイウェイがウォーキングスペースに様変わりします。自動運転やAI映画祭もとても楽しみです。
- SusHi Tech Tokyoは、フィールドをまち全体に拡大していきます。
- みんなで議論していくSusHi Tech。今年は4月27日から29日です。当日皆様とお会いできることを心から楽しみにしています。

<参考>

SusHi Tech Tokyo 2026 公式ホームページ <https://sushitech-startup.metro.tokyo.lg.jp>



#### (2) SusHi Tech Tokyo 2026 参加予定者によるピッチ

① 経済産業省 スタートアップ国際連携企画調整官 澤田 佳世子（さわだ かよこ）氏

■高市内閣の経済・成長戦略における17の戦略分野について語ったほか、2022年11月に策定した「スタートアップ育成5か年計画」が最終フェーズを迎えていると話し、SusHi Tech Tokyo 2026とGlobal Startup Expoへの参加を促しました。



- ② 京都フュージョニアリング株式会社 代表取締役社長 COO 世古 圭(せこ きよし) 氏  
■人類の持続的発展を支えるクリーンエネルギーとしてフュージョンエネルギーの早期実現を目指し、国内外の力を結集した世界規模での事業展開の加速を見据えて事業拡大の契機ともなった本イベントへの参加を表明しました。



- ③ 株式会社ティアフォー 代表取締役 執行役員 CEO 加藤 真平(かとう しんぺい) 氏  
■SusHi Tech Tokyo 2026 で自動運転レベル 4 水準の移動サービスを提供し、展示ブースでは自動運転車両も披露することを発表しました。

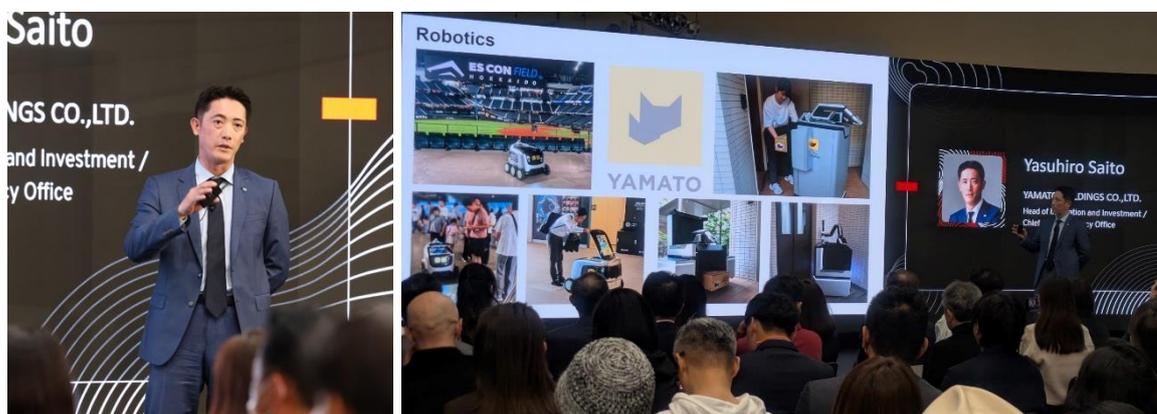


- ④ ソニーグループ株式会社 Business Acceleration and Collaboration 部門 Open Innovation and Collaboration 部 統括部長 大内 朋代(おおうち ともよ) 氏 ※オンライン登壇  
■今回のスシテックでは、ソニーのテクノロジーやエンタテインメント事業を紹介し、グローバル連携によるイノベーション創出に取り組むことを発表しました。



- ⑤ ヤマトホールディングス株式会社 イノベーション推進機能 シニアマネージャー  
兼 政策企画室担当室長 齋藤 泰裕 (さいとう やすひろ) 氏

■ヤマトグループが展開するオープンイノベーションの最前線と、SusHi Tech Tokyo を契機とした、国内外のスタートアップとの新たな共創加速への抱負を語りました。



- ⑥ ビジネスフランス 日本・北東アジア地域代表 / 在日フランス大使館 貿易投資参事  
ティボー・ファール 氏

■SusHi Tech はアジアにおけるイノベーションとスタートアップの新たなリーディング・プラットフォームとしての確固たる地位を築きつつあることを語りました。



⑦ Enterprise Singapore Regional Director, Northeast Asia & Oceania

Amanda Dizon 氏

- 今年、日本とシンガポールは外交関係樹立 60 周年を迎えます。SusHi Tech は日本とシンガポールのイノベーションやスタートアップエコシステムをつなぐ架け橋の役割を果たしており、ステークホルダーと繋がるための非常に価値のあるプラットフォームであると話しました。



⑧ Startup Island Taiwan Managing Director Amanda Liu 氏 ※ビデオメッセージ

- 台湾と東京都の強固なパートナーシップのもと、AI、ロボティクス、レジリエンス分野の台湾トップスタートアップを SusHi Tech Tokyo 2026 に派遣し、日台共通の都市課題解決に取り組むことを発表しました。



⑨ 渋谷区 グローバル拠点都市推進課 グローバル拠点都市推進係長

瀬野 小枝子 (せの さえこ) 氏

- 渋谷区のスタートアップ支援として、日本のスタートアップシーンを世界に紹介する英語メディアプラットフォーム”BLACK BOX“を紹介し、SusHi Tech Tokyo 2026 のパートナーイベントとして、大規模ネットワーキングイベントを開催すると発表しました。



⑩ NINEJP 戦略会議座長 / 東京科学大学 副学長 渡部 俊也 (わたなべ としや) 氏

- 160以上の大学・研究機関を連携させるハブの役割を果たす、大学発スタートアップ支援プラットフォーム NINEJP は、SusHi Tech で AI がスタートアップに与える影響をテーマにセッションを行うと明かしました。



⑪ ITAMAE 3期 企画メンバー / 早稲田大学 政治経済学部政治学科

山田 結理奈 (やまだ ゆりな) 氏

■大学・学生団体を巻き込み、ボランティア延べ400名以上の参加に向けて活動中。海外を目指す学生起業家向けピッチコンテストと、出展するグローバル企業との交流企画を発表しました。



⑫ 香蘭女学校高等科 林 芽依 (はやし めい) 氏

■社会課題解決や起業などに興味・関心を持てるような、中高生が主体となるようなコンテンツのパブリックデイでの実施を発表しました。



⑬ AI 日本国際映画祭実行委員・プログラムディレクター / コンテンツプロデューサー  
土屋 勝裕 (つちや かつひろ) 氏

■SusHi Tech Tokyo 2026 のパートナーイベントとして、韓国の AI 映像クリエイター ハリー・ヒュー氏をゲストに迎え、AI 映画の制作プロセスを紹介するとともに、多くの作品上映を行う AI 映画祭を 4 月 26 日に開催すると発表しました。



## 2 コーポレートパートナーミーティング

- SusHi Tech Tokyo 2026 コーポレートパートナーの中から 21 社が集まり、パビリオン出展・セッションの概要紹介や SusHi Tech への期待などをテーマに、各社から発表・情報交換を行いました。
- コーポレートパートナー同士が会場構成や発信の方向性を共有し、ネットワーキングを行うことで SusHi Tech Tokyo が“共に創る場”であるという理解を深めました。

※コーポレートパートナー：SusHi Tech に賛同し、オープンイノベーションの取組の発信等を通じて、参画いただける企業・団体



## 3 アンバサダー・パートナーイベントミーティング

- 国内外のアンバサダー及びパートナーイベント主催者 71 名（オンライン参加 25 名含む）が集まり、SusHi Tech の広報活動における好事例や過去のアンバサダー活動の経験などを共有することを目的に、グループディスカッション形式での意見交換を行いました。

した。

- 更なる盛り上げに向け、アンバサダー及びパートナーイベント主催者の交流を活性化し、連携基盤の構築を図りました。

※アンバサダー：SusHi Tech の魅力や最新情報の発信にご協力いただける企業・団体

※パートナーイベント：SusHi Tech の会期前後に開催し、参加者に多様な体験・交流を提供するイベント



## 4 GLOBAL × SCALEUP TOKYO SU ecosystem : Global VC Insights & Startup Showcase

- 海外 VC・グローバル CVC 視点のトークセッション「Global Strategy Talk」とともに、スタートアップ・エコシステム・東京コンソーシアムが行う支援事業「ディープ・エコシステム」及び「グリーンスタートアップ支援事業」の対象スタートアップによる成果発信や新規採択企業の紹介を行う「Tokyo Startup Showcase」を開催しました。
- グローバル展開や海外連携を視野に入れる事業会社などの参加者それぞれが次のアクションを考え、具体的な検討を進める起点となりました。



## 5 ネットワーキング

- Gathering Day 参加者がネットワーキングを行い、自由に交流しました。
- ディープ・エコシステム及びグリーンスタートアップ支援事業の対象スタートアップがブースを設置するとともに、遠隔地からの操作により現地とリアルタイムで交流できるテレプレゼンスロボットの展示も多くの関心が寄せられていました。
- この日 TIB に集まった、スタートアップや大企業、都市、支援機関、投資家など日本の

多様なエコシステムプレイヤーが交流し、新たなつながりを生むとともに、様々な情報やアイデアが取り交わされていました。



今回の Gathering Day は、スタートアップや投資家、パートナーとなる大企業・都市等のキープレイヤーが TIB に集結して注目コンテンツの企画を発表し、国内外のメディアも多数来場して盛り上がりを全国・世界に届ける 1 日となりました。

4 月 27～29 日の開催までいよいよ 10 週間となった SusHi Tech Tokyo 2026 にどうぞご期待ください。



**【問い合わせ先】**

東京都 スタートアップ戦略推進本部 戦略推進部 イノベーション戦略課

担当：中島・赤井

電話：03-5388-2106